

さくぎ町民だより



発行 (一社) 作木町自治連合会 三次市作木町下作木905-2 文化センターさくぎ
TEL 0824-55-2115 FAX 0824-55-7010
メールアドレス bs.sakugi@pl.pionet.ne.jp

9月号

作木町まちなみビジョン 検証・策定委員会開催

令和2年度は第2次まちづくりビジョン実施計画の最終年度となるため、これまでの取り組みの検証を行い、来年度から新たに始める「第3次まちづくりビジョン」の策定委員会が設立されました。委員会は、上中下地区から1名ずつの委員と自治連の理事と事務局、作木支所で構成されています。

8月27日(木)第1回目の委員会が開会され、出席委員10名がビジョン策定までのスケジュールと作業の進め方について話し合いと確認を行いました。

第3次まちづくりビジョンは、5年間の期間を設定し、町民の皆様が住みやすいと感じるよう、防災や定住・福祉など暮らしに関わるさまざまな計画を立てていきます。

今後は、検証の期間を2ヶ月とし、10月から12月にかけて計画を策定していく方向です。

作木町自主防災会 避難所運営訓練を実施

8月19日(水)文化センターさくぎの体育館において、避難所運営訓練を実施しました。当日は、35名の参加があり、全員で作木町自主防災会の「避難所開設マニュアル」の内容を読みながら、避難所の開設と運営の動きについて確認をしました。

また、7月に市役所から基幹避難所と補助避難所へ避難所用の物資と資機材の配備があり、その紹介と、実際に避難所で使用することを想定に、組み立て方法と納め方を全員で学びました。

「避難所開設マニュアル」は避難所開設に必要な資料と一緒に各支部へ配付しています。日頃から内容を確認し、災害の時に活用ください。



避難所開設マニュアルの確認



マットレスの組み立て



段ボールベッドの組み立て

基幹避難所と 補助避難所に 物資を配備

災害時に備えて市役所から配備された物資・資機材は次のとおりです。

- ・ 新型コロナウイルス感染症防止対策物資
 - ・ 感染対策用ガウン、手指消毒剤、マスク、非接触型体温計、消毒用クロス
 - ・ フェイスシールド、殺虫スプレー、ポリ袋など
- ・ 段ボールベッド
- ・ 段ボール間仕切り
- ・ 簡易テント
- ・ 大型扇風機
- ・ 簡易トイレ
- ・ ブルーシート
- ・ マットレス(エアマット)
- ・ 網戸の網部分
- ・ 受付用ポール

全35点

物資と資機材は作木山村開発センターと文化センターさくぎ、上下の自治交流センターに保管し、避難所運営で使用します。

子ども教室の夏休み

今年の夏休みはとても短い期間となりましたが、作木放課後子ども教室ではみんな元気に楽しく過ごしました。

そのような中、8月11日（火）には水中生物学習会を行い、常清川の生物を採取し学習をしました。



当日は、県環境保健協会の上田康二さん（下作木）と一緒に、川で採取した生物の観察をおこないました。子どもたちは今回の学習でいくつかの生物を始めて知ったこと、そして生物がまわりの環境と深い関係があることあらためて気づかされていました。

今年の夏も…

門田区

今年も集中豪雨で門田地区も川の近くの田がつかかり、防護柵が流される被害がありました。その後、猪が入ったという事で、門田下常会（中山間地）で柵の修繕を行いました。

近年は、山からだけではなく川からも猪が上がって、田や畑を荒らされる被害が出ています。

稲の刈取りまでに、猪が入らない事を願っています。又、上地区で熊の目撃があり放送されています。みなさん被害に合わないよう気をつけましょう。
（佐々木隆弘）

区民の絆

岡三淵区

岡三淵区では毎年恒例で社会見学の日帰り旅行を行いました。新型コロナウイルスのため変更し、焼肉会を集会所で開催することにしました。

7月26日に岡三淵集会所

にて、「ビールサーバーで生ビール・A5ランク肉・特級シシ肉・靱浦の鯛とチヌ」に「大あさり」等で通常では味わえない高級品に地区全員が満足し、秋にもやりたいとの希望多数のため稲刈り終了後に開催予定です。

地区民の更なるパワーアップとより絆が強くなるでしょう。
（上川 孝司）



7月豪雨災害

自治連からののお知らせ

7月13日から14日にかけて活発な梅雨前線により、非常に激しい雨が降りました。

作木町においても、基幹避難所と数か所の地域避難所が開設され、住民の皆さんへコロナ感染防止とともに避難の呼びかけがおこなわれました。町内では、皆さんから110件以上の被害情報が作木支所へ寄せられました。



江の川 丹渡橋付近

国道375号線では5か所の冠水があり、一時孤立された地域が出る状況となりました。



国道375号 下作木付近

また、公共施設では、江の川カヌー公園さくぎのキャンプ場や農機具格納庫敷地の樹などに土砂が流入する被害があり、平成30年7月の豪雨に匹敵する大きな災害と言われています。

9月に入り台風の時季をむかえました。町民だよりの5月号でお知らせしていますように、新型コロナウイルス感染症予防の状況の中で、自分の避難場所を自分で決めておくことと、どのような備えが必要かについて、今一度各家庭で話し合いをお願いします。



江の川 下作木式地区方面



国道375号 堆肥センター付近

次回の町民だよりは11月に発行します

女性による 作木町への思いや 提案を聞く会

8月23日(日) 江の川カヌー公園さくぎにおいて開催しました。

当日は7名の女性の参加があり、参加者同士で話し合い自分を見つめる時間を持つ中で、作木町の1つの提案について強みと弱みを考え、発表しました。

これからも女性の皆さんの集まりを継続して持ちながら、作木町への思いや提案を聞き、地域づくりの具体的な方策と定住につなげていきます。

第26回 さくぎふろさとまつり 中止のお知らせ

作木の秋の一大イベントであるさくぎふるさとまつりは10月18日(日)を開催予定としましたが、実行委員会では協議をおこない、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止と決定しました。

まつりを楽しみにされている方、ご協力をいただいている皆様には、状況をご理解くださいますようお願いいたします。

来年度は、より多くの皆様を楽しめるよう、新たな取り組みを考えながら開催したいと思っております。

環境・健康募金 報告とお礼

6月に常会長を通じてお願いしていました募金は募金額、113,600円のご協力をいただきました。

皆様ありがとうございます。この募金は町内の公衆衛生生活に活用いたします。

新型コロナウイルス 終息祈願!



江の川夏まつりinさくぎ プチ花火大会開催

8月8日(土)江の川カーヌー公園さくぎ周辺の夜空に約300発の花火が打ちあげられました。多くの町民が夏のひととき、花火を楽しみました。



青色防犯 パトロールを 続けて13年

青少年健全育成の事業として子供さんたちの安全を目的にスタートされました。ボランティアの16名で4班に分かれ毎週1回のパトロールで作木駐在所のパトカーにも同行して頂いています。

過去、中学生の自転車通学時、不審車があり重点的に、パトロールされたこともありました。現在は、特殊詐欺防止の呼びかけなども行なわれています。13年続けられているメンバーも多く、町民の安全を願って今週もパトロールに出発されます。(石井 久敏)

作木消防から 台風が多い時季です!!

例年この時季は、各地で台風が発生し、多くの被害が出ています。万が一に備え、懐中電灯や携帯ラジオ等の防災グッズ、飲料水や非常食などを用意しておきましょう。

また、台風によって飛散するものがないか、自宅の周りの確認をお願いします。

まだまだ暑い日が続きますので体調管理にも御注意ください。

お出かけ前とおやすみ前は火の元の確認をしましょう!

火災・救急の件数

7月 火災0件 救急5件

8月 火災0件・救急10件

◎火災と救急・救助は119番
三次消防署作木出張所

TEL 55-3109



2020年全国交通安全スローガン

「交差点

命のきけんがかくれんぼ」